

DIAM高格付インカム・オープン<DC年金> (愛称: ハッピークローバー<DC年金>)

◆ファンドの特色

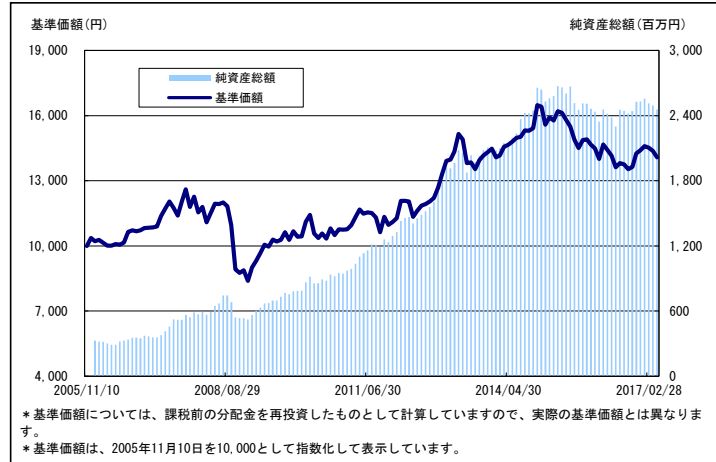
元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・高格付資源国の公社債
- ・目標とする運用成果・・・安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	14,083円
純資産総額	2,457百万円

◆基準価額の推移グラフ



◆資産構成

債券	97.78%
債券先物等	0.00%
債券実質	97.78%
現金等	2.22%

*資産構成は実質組入比率。

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.0%
---------	------

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド
平均複利回り	2.01%
平均残存期間(年)	7.74
修正デュレーション	6.14

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-3.48%	3.34%	-2.34%	-1.30%	3.17%	2.15%	2.73%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	7.54%	8.70%	9.63%	12.80%	12.15%

*ファンド(分配金再投資)の収益率は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

*収益率は年率換算。但し、3ヶ月、6ヶ月および1年未満の場合の設定来の収益率は、年率換算していません。

*設定月(2005年11月)の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆公社債通貨別構成比

通貨	通貨別組入状況		
	組入債券	為替予約・先物	計
カナダ・ドル	44.41%	0.00%	44.41%
ノルウェー・クローネ	9.62%	0.00%	9.62%
オーストラリア・ドル	34.24%	0.00%	34.24%
ニュージーランド・ドル	9.52%	0.00%	9.52%

*純資産総額に対する実質組入比率です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	ファンドのウェイト
1年未満(現金等含)	3.49%
1年以上3年未満	14.57%
3年以上7年未満	44.09%
7年以上10年未満	18.25%
10年以上	19.59%

*ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

◆外国公社債上位銘柄

(ファンドのウェイト:%) (組入銘柄数: 97)

No.	銘柄	通貨	ファンドのウェイト	残存年数
1	CANHOU 4.1 12/15/18	カナダドル	4.30	1.631
2	AUSTRALIAN 4.75 04/21/27	オーストラリアドル	3.54	9.981
3	NEW ZEALAND 5.5 04/15/23	ニュージーランドドル	3.24	5.964
4	CANADA 5.0 06/01/37	カナダドル	3.19	20.092
5	BRITISH COLUMBIA PROVINCE 3.7 12/18/20	カナダドル	2.76	3.639
6	AUSTRALIAN 3.75 04/21/37	オーストラリアドル	2.74	19.981
7	AUSTRALIAN 5.5 04/21/23	オーストラリアドル	2.74	5.981
8	NORWAY 3.75 05/25/21	ノルウェー・クローネ	2.73	4.075
9	AUSTRALIAN 3.25 04/21/29	オーストラリアドル	2.63	11.981
10	BRITISH COLUMBIA PROVINCE 4.1 12/18/19	カナダドル	2.60	2.639

*ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAM高格付インカム・オープン<DC年金>(愛称:ハッピークローバー<DC年金>)」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「DIAM高格付インカム・オープン・マザーファンド」の受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に債券など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。